



第135期 中間報告書

2017年4月1日 ▶ 2017年9月30日 | 証券コード：6741

 日本信号株式会社

安全と信頼のワンストップソリューション

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループの第135期第2四半期（2017年4月1日から2017年9月30日まで）決算の概要および当社グループの取り組みにつきましてご報告申し上げます。

2017年12月



代表取締役会長

降旗 洋平

代表取締役社長

塚本 英彦

▶ 第135期第2四半期決算の概要

当第2四半期（2017年4月1日～2017年9月30日）におけるわが国の経済は、新興国経済の成長鈍化や近隣国との政治的緊張関係で不確実性が高まったものの、国内においては企業収益の改善により設備投資も堅調に推移し、雇用・所得環境の改善、個人消費の持ち直しが続いたことで緩やかに回復しております。

このような状況のもと当社グループは、長期経営計画に掲げる「グローバル社会に適応したサステナブル成長企業」となるため営業活動に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の経営成績といたしましては、受注高は前年同期比34.1%増の52,486百万円、売上高は前年同期比5.7%増の30,974百万円となりました。損益面につきましては、下期偏重のため580百万円の経常損失、886百万円の親会社株主に帰属する四半期純損

プロバイダ

失となりました。

中間配当金につきましては、期初計画通り1株7円といたしました。期末配当金につきましても1株17円とし、これにより年間配当金は前期比1円増の24円を予定しております。

▶ ワンストップソリューション プロバイダに向けた事業変革

当社は、鉄道・道路交通を含む交通インフラ全般の事業を展開しています。これを活かして全てのソリューション・ニーズを単独で提供することを「ワンストップソリューションプロバイダ」と称し、当社の強みとなっています。

第132期に売上1,000億円を達成し、その後は収益的に厳しい状況が続きましたが、この間、より信頼性の高い安心快適システムの開発や「ものづくり」から「ことづくり」への活動を継続して行い、ワンストップソリューションプロバイダに向けた事業変革の足場を築くことができました。

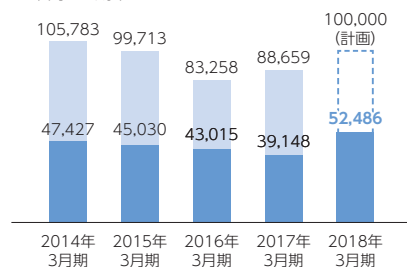
▶ 事業構造改革を行うための働き方改革

事業構造改革の一環として働き方改革も推進しています。今年10月には宇都宮に、サテライトオフィスや研修施設の機能を有した独身寮を開設いたしました。この独身寮は、ダイバーシティや社員活性化を見据え、当社では初

○ 連結業績の推移

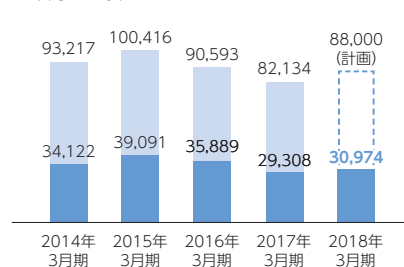
受注高 (百万円)

■ 中間 ■ 期末



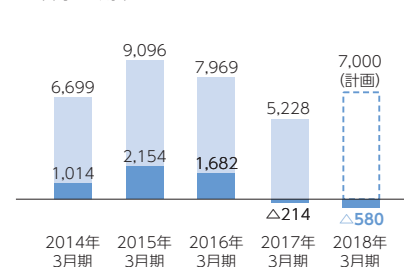
売上高 (百万円)

■ 中間 ■ 期末



経常利益 (百万円)

■ 中間 ■ 期末



となる企業内保育施設(託児所)「シグナリオキッズ」を併設しております。少子高齢化が進む中、育児という大きなライフステージの変化が生じた際にも安心して働き続けることができるよう、仕事と育児の両立を支援してまいります。

▶ 「安全と信頼」のDNAを未来へと継承するために

「安全と信頼」を何よりも重視する当社は、このDNAを社内で醸成し、未来に継承していく拠り所として、今年11月に安全信頼創造センター(ANSHIN館)を設立いたしました。

当館では、当社の歴史で蓄積された技術に加え、産業界における安全・信頼技術を幅広く研究し、新たな価値を追求してまいります。

また、システムを構成する機器がネットワークで接続され

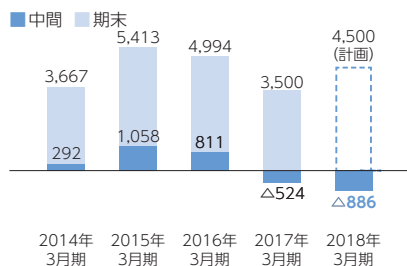


るIoT時代をむかえ、ネットワーク内の各システムから得られる情報をAI的にデータマイニングして提供することに、大きな付加価値が生まれるようになりました。当館では、このIoT技術によりフィールドで稼働する当社製品を遠隔監視し、新しい品質保証・予防保全サービスを展開いたします。

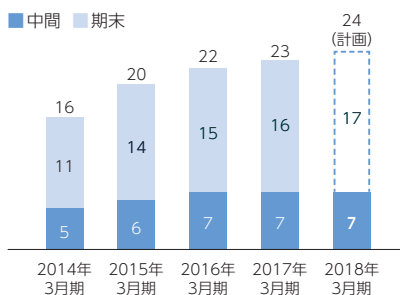
当社は今後も、社会が抱える課題や今後求められる技術に対し、「安全と信頼」の技術で貢献してまいります。

○ 連結業績の推移

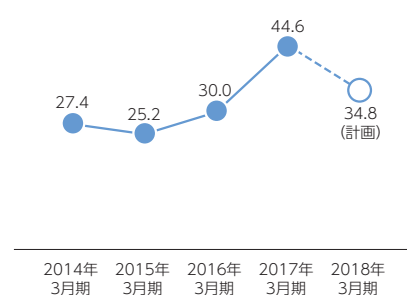
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (百万円)




1株当たり配当金 (円)



配当性向 (%)





久喜事業所において 第6回 鉄道まつりを行いました

TOPICS

10月21日(土)、当社久喜事業所において「第6回 鉄道まつり」を開催しました。あいにくの雨とはなりましたが、地域の方々や鉄道愛好家など2,000名を越す方々にご来場いただき、大盛況のうちに終えることができました。

鉄道博物館館長 宮城利久様による講演「鉄道博物館の概要」や、元プロ野球選手 屋鋪要様による講演「野球と蒸気機関車にロマンを追って」は、会場から人が溢れるほどの人気となりました。

本格的なCGを使った運転シミュレータや大ジオラマ、ミニSL搭乗など、会場のあちこちでお子様の笑顔が溢れる1日となりました。

また、本年は公益財団法人日本盲導犬協会様のご協力により、視覚障がいの実態と盲導犬の仕事内容を紹介しました。

今後も、鉄道をより身近に感じていただけるような「鉄道まつり」を企画してまいります。株主の皆様のご来場をお待ちしております。



セグメント別概況



交通運輸インフラ事業

売上高
14,862 百万円

売上高構成比
48.0%



鉄道信号

売上高 | **13,480** 百万円



スマートロード

売上高 | **1,382** 百万円



ICTソリューション事業

売上高
16,111 百万円

売上高構成比
52.0%



AFC

売上高 | **7,408** 百万円



スマートパーク

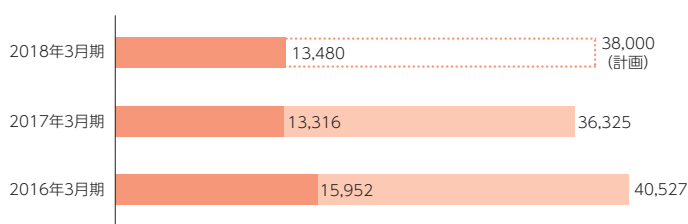
売上高 | **8,703** 百万円



第2四半期のポイント

JR・私鉄各社向けに信号保安装置をはじめとした各種機器のほか、訪日外国人へのサービス向上に資する多言語に対応した自動旅客案内装置の販売に取り組みました。海外市場においては、インドのアーメダバード・メトロやタイのレッドラインなどアジア新興国を中心に無線式信号保安システム“SPARCS”を戦略商品として営業活動に取り組んでおりますが、新たにアルゼンチン・ブエノスアイレス近郊線網向け自動列車停止装置を受注しました。

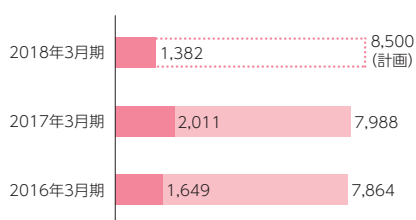
売上高 (単位:百万円) 中間 期末



第2四半期のポイント

次世代型車両用交通信号灯器に加え、非常用電源装置や画像処理を活用した逆走防止対策設備システムの提案、高速道路用誘導灯の設置など、新分野における営業展開を進めてまいりました。

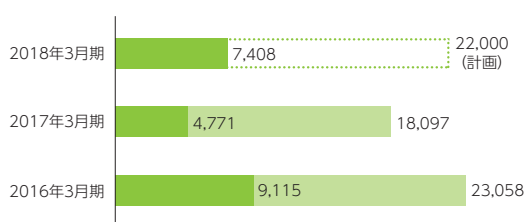
売上高 (単位:百万円) 中間 期末



第2四半期のポイント

私鉄各社からホームドアをはじめとした駅ホームの安全を守る製品の受注があったほか、2020年の東京オリンピック・パラリンピックへ向け、大型タッチパネルで多言語対応の訪日外国人向け次世代券売機の拡販に努めました。

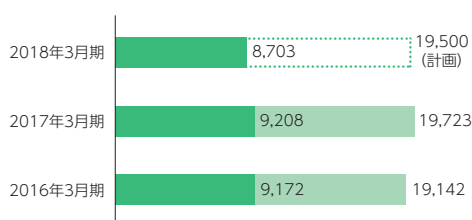
売上高 (単位:百万円) 中間 期末



第2四半期のポイント

盗難防止機能を強化した駐車場管理機器・システムや、駐車時の物理的バリアをなくし、端末装置のカメラで駐車車両のナンバー情報を読み取るフラップレスシステムの受注・売上拡大に継続して取り組みました。

売上高 (単位:百万円) 中間 期末



手荷物自動検知装置



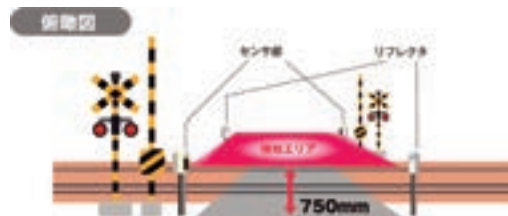
近年、集客施設や集客場所を狙ったテロ事件が多く発生しており、空港施設以外においてもハイセキュリティが要求されています。本製品はイベント会場等でもX線源を活用した手荷物検査が容易にできる検査装置です。X線で手荷物内の危険物の有無を高速自動判定し、ご来場頂いたお客さまが“笑顔でお帰りいただけるよう”、安全・安心を確保します。

清掃ロボット CLINABO

少子高齢化、労働人口減少のため、清掃業界でも労働者確保が困難になりつつあり、業務用清掃ロボットが人手に代わる有効な手段と考えられています。そこで、作業者の負担軽減、清掃品質の均一化等を目的に操作性、メンテナンス性に優れた清掃ロボットを開発しています。



LS式踏切障害物検知装置



現在、広く普及している障害物検知装置が「線」であるのに対し、2Dライダーセンサを搭載した検知装置は「面」で見張ることができるため、小さな物体まで捉えることが可能です。悪天候等で検知ができない場合はシステムを停止し、その状態を出力するフェールセーフ機能を搭載するなど、踏切の安全性の確保のための独自の機能を有しています。

斜面崩落予測システム

近年、自然災害が増加しており、中でも降雨による災害（橋梁流出、斜面崩落、設置物倒壊など）は90%以上を占めています。当社は斜面崩落の予測技術に着目し、崩落の「場所の予測」と「時刻の予測」のシステム化に取り組んでいます。



ニーズ・環境に対応した各種ホームドア

国土交通省は、主に都市部の利用者数の多い駅に優先的にホームドアを整備していく方針を明確にしています。各鉄道事業者もこれに呼応し、ホームドアの整備計画を次々と発表しており、ホームドアの整備の動きが加速しています。

AFC事業では、ホームドアを通じて視覚障がいを持つ方をはじめとする全ての鉄道利用者の安全・安心の確保に取り組み、快適な社会の実現に貢献しています。



昇降ロープ型

総重量を従来型ホームドアの半分に抑えることで、設置コストの低減を実現しました。また、ロープの幅を広くとることで、ドア数の異なる車両が乗り入れている駅でも設置できるように設計しています。乗務員の視認性を高めるため、ロープの昇降とともに、ポスト自体も伸縮する仕組みとなっています。



マルチメディア型

戸袋部分に55インチサイズのガラス一体型デジタルサイネージを組み込み、鉄道事業者によるコンテンツ配信の仕組みを構築しています。駅ホームにおける情報発信力を強化し、安全情報の提供にも寄与します。



軽量型

日本信号は11月21日より、九州旅客鉄道株式会社（以下、JR九州）様の筑肥線九大学研都市駅にて、「軽量型ホームドア」の実証試験を始めました。

「軽量型ホームドア」の特徴としては、可動部分の重量を従来型の約4割軽量化し、さらに戸袋をコンパクト化することにより、ホームの補強工事や設置工事を最小限に抑えることができます。また、開口部分はバーになっており、平行に開閉させることで視認性を高めています。

(写真は本年5月、JR九州様、株式会社音楽館様が宇都宮事業所へ来所された際の試作段階のもので、駅にて実証試験中のものとは若干異なります。)



会社概要

社名	日本信号株式会社
所在地	〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階
電話番号	03-3217-7200
代表者	代表取締役社長 塚本 英彦
設立	1928年12月27日
資本金	100億円

連結子会社

日信電子サービス株式会社
日信ITフィールドサービス株式会社
仙台日信電子株式会社
三重日信電子株式会社
日信工業株式会社
栃木日信株式会社
日信特器株式会社
日信ソフトエンジニアリング株式会社
日信電設株式会社
山形日信電子株式会社
札幌日信電子株式会社
福岡日信電子株式会社
朝日電気株式会社

海外子会社

北京日信安通貿易有限公司
Nippon Signal India Pvt. Ltd.

営業拠点・事務所

久喜事業所
宇都宮事業所
上尾工場
大阪支社
北海道支店
東北支店
北関東支店
中部支店
九州支店
台北営業所 他

役員

取締役・監査役

代表取締役会長 (CEO)	降旗 洋平
代表取締役社長 (COO)	塚本 英彦
取締役	徳 淵 良 孝
取締役	藤 原 健
取締役	高 野 利 男
取締役	大 島 秀 夫
社外取締役	米 山 好 映
社外取締役	松 元 安 子
常勤監査役	川 田 省 二
常勤監査役	吉 川 幸 夫
社外監査役	綱 島 勉
社外監査役	大 濱 郁 子
補欠監査役	龍 野 廣 道

執行役員

最高執行責任者 (COO)	塚本 英彦	リスク管理委員会委員長、研究開発統括
専務執行役員	徳 淵 良 孝	社長補佐、経営管理統括、経営企画室・財務部・内部統制監査室担当
常務執行役員	藤 原 健	営業本部長、支社・支店担当
常務執行役員	高 野 利 男	大阪支社長 兼 大阪支社業務部長
常務執行役員	大 島 秀 夫	国際本部長 兼 国際事業部長
常務執行役員	堀 内 尚 寿	ものづくり本部 宇都宮事業所長 兼 ものづくり本部 宇都宮事業所業務部長 兼 運賃ネットワークセンター長
常務執行役員	清 水 一 巳	総務部・人事部・IT企画部担当
常務執行役員	東 義 則	ものづくり本部長、TQM推進部担当
常務執行役員	丹 野 信	技術開発本部長、ビジョナリービジネスセンター担当
執行役員	清 水 洋 二	営業本部 スマートモビリティ事業部長
執行役員	平 野 和 浩	営業本部 鉄道信号事業部長
執行役員	寒 川 正 紀	営業本部 AFC事業部長 東京五輪パラリンピックプロジェクト特命担当
執行役員	坂 井 正 善	技術開発本部 研究開発センター長 兼 研究開発センター 知的財産管理室長 兼 ビジョナリービジネスセンター長
執行役員	久 保 昌 宏	経営企画室長
執行役員	荒 井 八 郎	技術開発本部 統括技術副部長 兼 グローバルシステム技術部長
執行役員	武 藤 徹	技術開発本部 技術企画室長 兼 統括技術部長

株式の状況

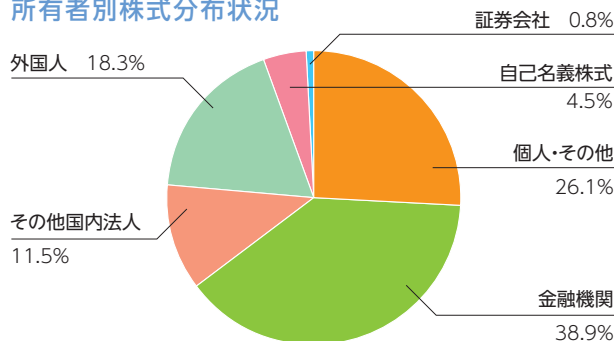
発行済株式総数 68,339,704株
株主数 10,135名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
富国生命保険相互会社	4,793	7.34
日本信号グループ社員持株会	3,440	5.27
日本信号取引先持株会	2,916	4.47
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,723	4.17
株式会社みずほ銀行	2,200	3.37
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,189	3.35
西日本旅客鉄道株式会社	2,050	3.14
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,372	2.10
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	1,334	2.04
第一生命保険株式会社	1,200	1.84

- (注) 1.富国生命保険相互会社は、上記のほかにも当社の株式730千株を退職給付信託として信託設定しており、その議決権行使の指図権は同社が留保しております。
2.持株比率は自己株式(3,051,151株)を控除して算出しております。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会日 6月下旬

基準日 定時株主総会関係 3月31日
 剰余金期末配当関係 3月31日
 (中間配当の支払いを行うときは9月30日)

株主名簿管理人および特別口座管理機関 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社

〒168-8507
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 みずほ信託銀行株式会社
 証券代行部
 0120-288-324(フリーダイヤル)

電子公告(当社ホームページに掲載)
<http://www.signal.co.jp/ir/>
 ※ 事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

公告方法

住所変更、単元未満株式の買取・買増などのお申出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、特別口座の口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人であるみずほ信託銀行株式会社にお申出ください。

「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主さまにつきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社などにて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主さまにつきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただきます。確定申告をなされる株主さまは大切に保管ください。

多機能型独身寮「シグナリオ宇都宮」

ダイバーシティを意識した新しい時代の独身寮「シグナリオ宇都宮」が竣工しました。

日本信号グループの「人づくりの拠点」となる「シグナリオ宇都宮」は、多様性を持った仲間とより絆を深めるため、音楽が楽しめるラウンジやスポーツジムを設けるなどの工夫を凝らしています。

また、働き方改革の一環として、当社で初となる企業内保育施設「シグナリオキッズ」を併設し、サテライトオフィスの機能も持たせました。業務の生産性向上を図りつつ、ワークライフバランスの充実も目指しました。



「シグナリオキッズ」内部



「シグナリオ宇都宮」ラウンジ



「シグナリオ宇都宮」外観

INFORMATION

表紙の絵(心象画)のご紹介

タイトル

疾走・E7系 かがやき

作者

福島 尚(ふくしま ひさし)さん

プロフィール:1969年9月生まれ。埼玉県日高市在住。自閉症を抱えながらも努力を積み重ね、全国の鉄道をモチーフに精巧な絵を描く。緻密であり、またどこか懐かしさを感じさせる独特なリアリズムで、多方面から注目を集めている。近年は個展の開催や企画展への参加で、全国を舞台に活躍している。



 日本信号株式会社

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階
TEL 03-3217-7200 FAX 03-3217-7300 E-mail:info@signal.co.jp

 UD
FONT

 ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C022915

 VEGETABLE
OIL INK